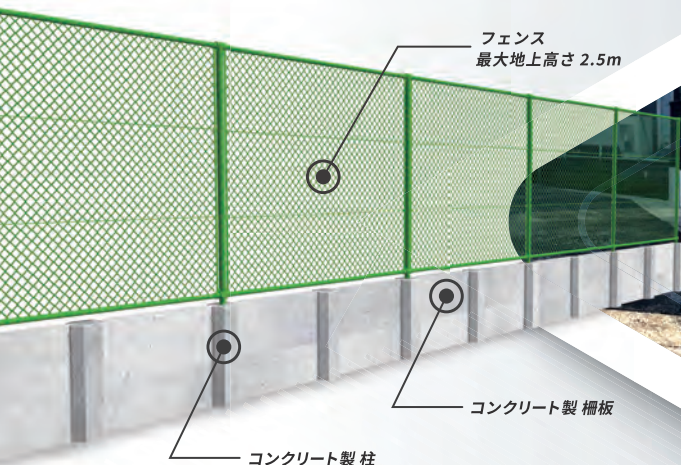


Fencewall

フェンスウォール® シリーズ

フェンスウォール®シリーズは【フラット】【ワイド】【ミヤコWG】からなる製品群。
コンクリート製の柱（フェンス基礎）にコンクリート製の柵板を差し込む組立式で
誰でも簡単に施工でき、その施工性能と強度を活かして様々な用途にご使用頂
ける画期的な製品。



フェンス基礎として 施工可能

最大地上高さ2.5mまでのフェンスを構築出来る

土留めとして 施工可能

最大高さ1.1mまで土留めを構築出来る

土砂流出防止 対策になる

敷地の外へ土砂を流出させない

竹害防止 竹の根対策

深く設置して竹の根っこの侵入を防ぐ

止水 塀を構築

高さ1.1mの止水塀を構築し、もしもの水害に備える事が出来る

貯水 施設を造る

お好みのサイズで貯水施設を構築する事が出来る



フェンスウォール®

詳しい製品情報

施工例はこちら >>>

www.miyako-gps.com



日本産業規格表示認証取得工場

都建材工業株式会社

本社工場 / 東京都府中市是政4-3-1

清瀬工場 / 東京都清瀬市旭が丘6-961-1

葛飾工場 / 東京都葛飾区東堀切3-6-3

TEL: 042-362-4521 FAX: 042-361-1385

ウェブ: www.miyako-cm.biz

メール: eigy@miyako-cm.biz

フェンスウォール® シリーズは3種類

Fencewall Flat

フェンスウォール® フラット

国土交通省
新技術情報システム

NETIS登録製品

土留め施工の施工時間・土工数量の低減、
工程の短縮が図れると評価されました

Fencewall WIDE

フェンスウォール® ワイド

地上高さ2.5mのフェンスが建つ

高いフェンスが設置可能。そして、1.1mの
土留め施工、0.7mの止水施工が可能

ミヤコWG
MIYAKO WATERGUARD®

もしも...に備える止水堀

日本で唯一、耐水圧設計計算書がある止水
堀。組立式で1.1mまで止水施工が可能

Project
01

フェンス基礎工法

柱の上部にはフェンス支柱用の穴があり、CBや独立基礎と同じく、フェンス用の基礎としてご使用頂けます。柵板部分で雑草の飛び出しも防ぐ事が出来ます。そして、専門家に依頼し耐震計算書を作成しています。

※フェンスを含めた最大地上高さ 【フラット=2.0m】 【ワイド・ミヤコWG=2.5m】



Project
02

土留め工法

フェンスウォール®シリーズはどれも最大高さ1.1mまでの土留めを構築する事が出来ます。そして、専門家へ依頼し土圧性能判定書を作成しています。安心してご使用下さい。

※3番柱(柵板3段用柱)を使用し、1スパンを1mとする事



Project
03

土砂流出防止工法

フェンスウォール®シリーズは独立基礎と違い柵板部分がある為に堀となり、敷地の外へ土砂を流出させません。豪雨により流出した土砂が側溝へ落ち、街の排水機能が麻痺してしまう「都市型水害」が問題になっています。フェンスウォール®で対策を。



Project
04

竹害防止工法

フェンスウォール®を通常の堀としてではなく、より下の地下に設置し【地中にコンクリート製の壁】を構築する工法で敷地への竹の根の侵入を防ぎます。トタンなどでも良いのですが、コンクリートは錆びません。



Project
05

止水工法

フェンスウォール®【ワイド】【ミヤコWG】はその強度で水害の際、侵入してくる水を防ぐ「止水堀」を構築する事が出来ます。【ワイド】は最大高さ0.7mまでの止水、【ミヤコWG】は最大高さ1.1mまでの止水が出来ます。

※耐水圧設計計算書を完備



Project
06

貯水工法

止水工法は「外から浸入するの水を防ぐ」という考え方ですが、貯水工法は反対に「水を出さない、水を貯める」工法です。【ミヤコWG】や【ワイド】で囲むように施工する事によりお好みのサイズで貯水施設を構築する事が出来ます。

※耐水圧設計計算書を完備

